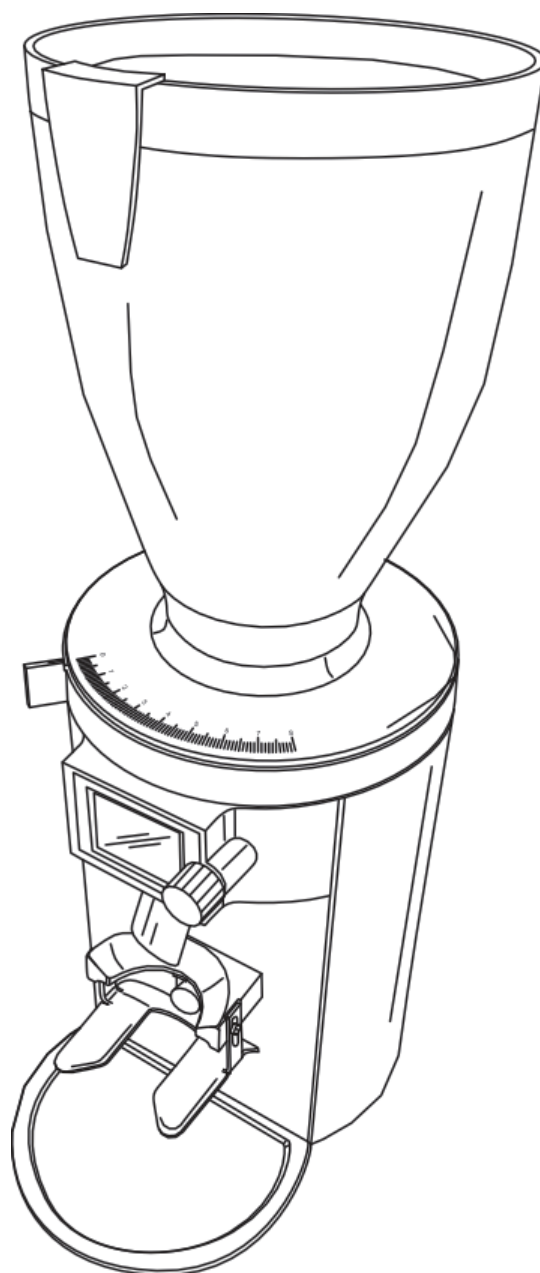


コーヒーグラインダー

E65S

取扱説明書



目 次

● 安全上の注意事項	1、2
● 各部の名称	3
● 操作方法	4~5
運転準備	4
操作方法	4
メッシュの調整	5
グラインド時間の設定	5
● プログラム	6
● 清掃	10
毎日の清掃	10
月1回の清掃	11
● 故障診断	12
● 仕様	13

このたびはMAHLKÖNIG E65Sコーヒーグラインダーをお求めいただき、まことにありがとうございます。

ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、十分にご理解いただいたうえで正しく操作してください。

この説明書は、必要な時にいつでもお読みいただけるようわかり易い場所に大切に保管してください。

品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

安全上の注意事項

ご使用になる前に この安全上の注意をよくお読みになり、正しくお使いください。

表示内容は次の通りです。



警告

守られないと、重大な人身事故や死亡事故につながる可能性のある事柄。



注意

守られないと、人に傷害を与えたり物損事故につながる可能性のある事柄。

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。



警告

据付工事は、お買い上げ店または専門業者に依頼してください。

アース線は接地施工してあるアース端子又はアース専用コンセントに接続してください。

電源は、延長コード、分岐コンセントの使用やタコ足配線はしないでください。

本体に供給する電源の工事を行う場合には電気設備工事の専門技術者が行い電源の容量が不足したり設備工事に不備がないようにしてください。

電源コードを抜くときは電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして、発火することがあります。

電源プラグは、ほこりが付着していないか定期的に確認し、根元まで確実に差し込んでください。

Y型取付機器の電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、製造業者もしくは、その代理店又は同等の有資格者に連絡をして実施してください。

電源コードは傷つけたり、重いものを乗せたり、加工・束ねて使用しないでください。

電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、製造業者若しくはその代理店又は同等の有資格者によって行わなければなりません。

電源は、漏電ブレーカーを施した専用コンセントを使用してください。

火花、白煙が発生しコード内部断線の恐れがある場合、使用を続けると、火災の危険性があります。

機械に水をかけないでください。漏電する恐れがあります。

水のかかりやすい場所や、湿気の多い場所には設置しないでください。

濡れた手で機械・コード・プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。

吸・排気口などの隙間にもものを入れたり、手を近づけないでください。

小さなお子様や、不慣れな方が機械に触れない様ご注意ください。

機械に異常を感じたら直ちに運転を中止し販売店へ連絡のうえ指示に従ってください。

機械の分解・改造は絶対にしないでください。

修理作業は、専門の修理技術者以外は行わないでください。

廃棄する場合は専門業者か、お買い上げ店に依頼してください。

病院内や医療用電気機器のある場所で使用しないでください。

本製品の誤作動により重大な影響を及ぼす恐れのある電子機器の近くで使用しないでください。

安全上の注意事項

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。

注 意

この機械は、本来の目的以外に使用しないでください。

この機械は、コーヒー豆粉砕以外に使用しないでください。

振動の多い場所や、不安定な場所には設置しないでください。

設置面は水平を保ち、傾斜がないように設置してください。

本機器は、取扱い説明を受け、内容を理解した要員が監視できる場所に設置してください。

操作も含めて、訓練を受けた要員が監視できる環境下で使用してください。

電源は設置場所から1.5m以内で電源コードに余裕が出る場所に準備してください。

屋外や、これに準ずる場所には設置、使用しないでください。

使用環境温度は5℃～35℃の範囲内としてください。

本機の内部が氷結した状態で使用を続けると、故障や感電の原因となるおそれがあります。

高熱を発生する機器の周辺や、直射日光のあたる場所、あるいは凍結の恐れのある場所では使用しないでください。

可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないでください。

電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。

機器の周辺は、およそ10cm以上の空間をあけて設置、使用してください。

設置場所の周囲は、水やコーヒーがこぼれてもよい場所を選んでください。

スイッチの操作は必ず指先で行ってください。硬い物で操作すると故障の原因になります。

本機の上に物を置かないでください。

製品にもたれたり、乗ったりしないでください。

本製品は国内使用専用機器の為、交流 100V以外の電圧では使用しないでください。

運転中、可動部に手を入れないでください。

運転中、ホッパー内に手を入れないでください。

コーヒー豆を入れずに連続した空回しをしないでください。定格時間内でご使用ください。

グラインドカッター刃は鋭利なので直接手で触れないでください。

他製品の部品や付属品を組み合わせず使わないでください。

運転中、吸気口、排気口、通気口に触らないでください。

清掃・点検時は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから行ってください。

高圧洗浄機等による部品洗浄は行わないでください。

マシンを使用する際は必ずマニュアルに従って定期的にクリーニングを行ってください。

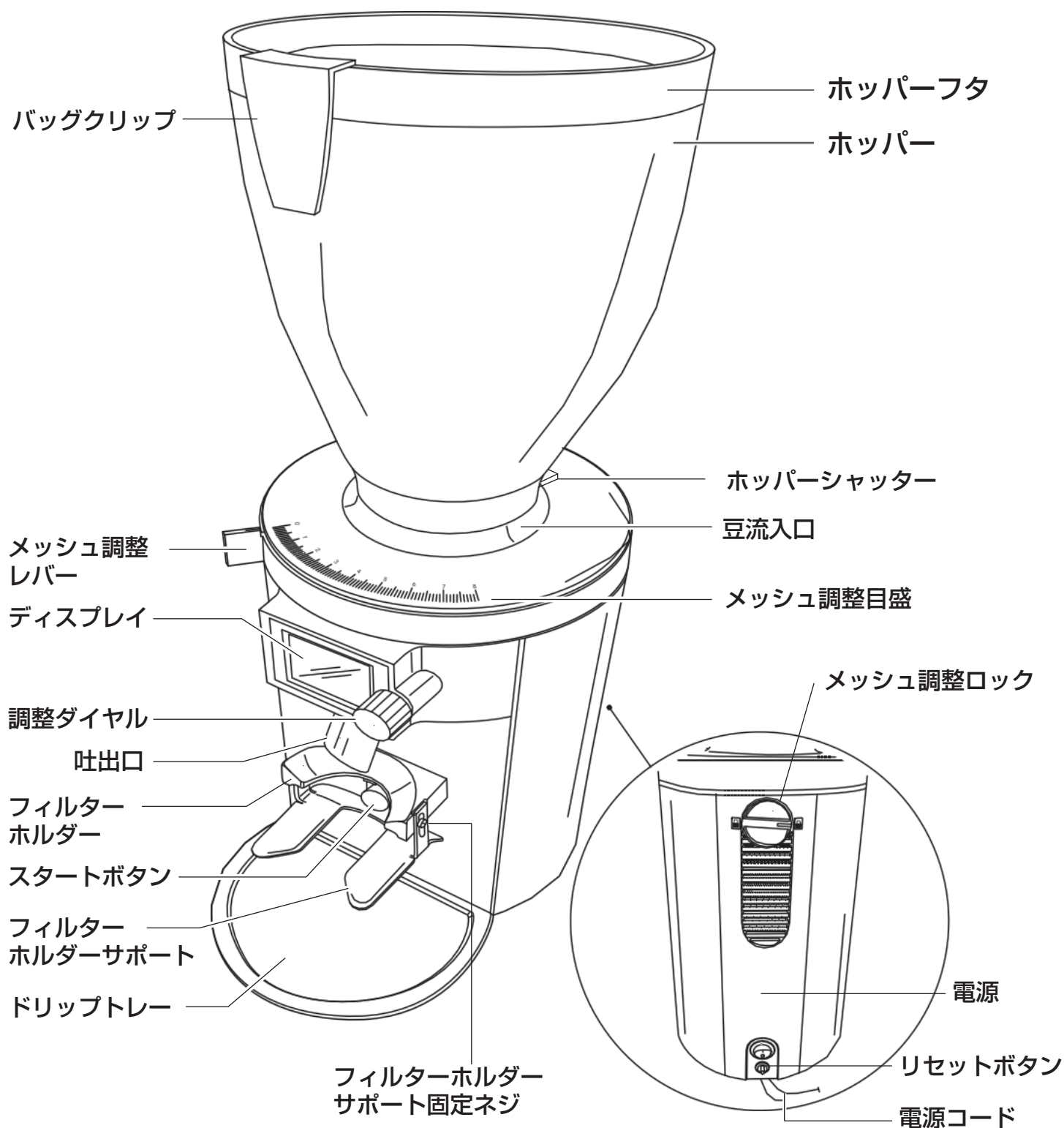
コーヒー粉の排出口に詰まりがないか始業時に点検を行ってください。

フィルターや通気口は必ず定期点検し汚れている時はコンセントを抜きクリーニングしてください。

漏電遮断器は月に1回動作確認してください。

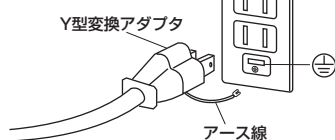
営業終了後など長時間作業者がいない場合は、電源プラグを抜いてください。

各部の名称



■付属品

Y型変換アダプタ



電源コードをY型変換アダプタに変更した時は、必ずアース線を接続してご使用ください。

操作方法

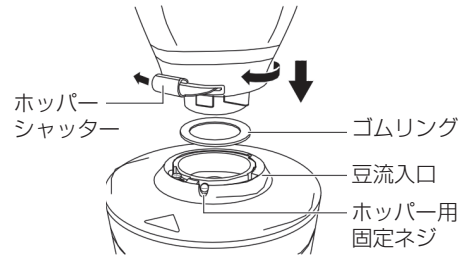
準備

■ホッパーの取り付け

※マイナスドライバーはお客様ご自身にてご用意ください。

- 1 ゴムリングが豆流入口に正しく取り付けられているか確認してください。
- 3 ホッパーを豆流入口に軽く押し、時計回りに回転させて固定させてください。

- 2 ホッパーを豆流入口の所定のくぼみにしっかりとはまるように配置してください。
- 4 マイナスドライバーを使用してホッパー用固定ネジを時計回りに回して締め付けます。



※グラインダーはホッパーが取り付けられていないと、電源が入りません。

■フィルターサポートと吐出口の調整

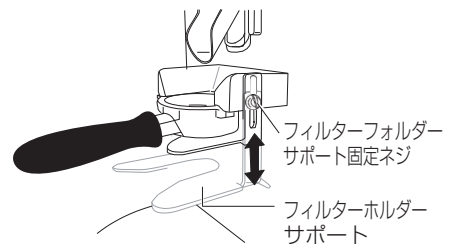
※マイナスドライバー、ポルタフィルターはお客様ご自身にてご用意ください。

- 1 マイナスドライバーを使用して左右のフィルターホルダーサポート固定ネジを反時計回りに回し緩めます。フィルターサポートが下がるまで下におろします。
- 4 3の状態フィルターホルダーサポート固定ネジを時計回りに回して固定します。ポルタフィルターをセットし、手を離しても固定される状態に調整します。

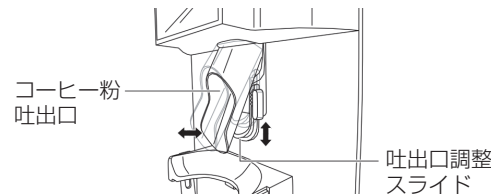
- 2 ポルタフィルターをセットしてください。

ポルタフィルター

- 3 フィルターホルダーサポートを上へ移動させ、フィルターホルダーサポートがポルタフィルターの真下にくるよう調整します。

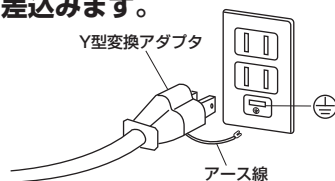


- 5 吐出口調整スライドを上下にスライドさせ、コーヒー粉が吐出口の真ん中に落ちる位置に調整します。



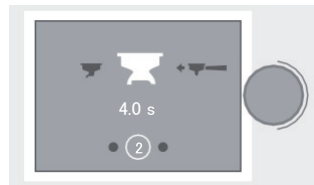
操作方法

- 1 プラグをコンセントに差込みます。



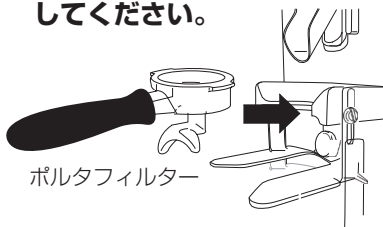
電源コードをY型変換アダプタに変更した時は、必ずアース線を接続してご使用ください。

- 2 ディスプレイに待機画面が表示されたら準備完了です。調整ダイヤルを回転させて、レシピを選択してください。



- 3 ホッパーにコーヒー豆を入れます。※コーヒー豆を入れたら必ずフタをしっかりと取り付けてください。

- 4 ポルタフィルターをセットしてください。



- 5 スタートボタンを押すと、グラインドを開始されます。ディスプレイにはグラインド時間が表示されます

- 6 グラインドが終了したらポルタフィルターを取り外してください。

グラインド中にポルタフィルターを外すと一時停止し、戻すと再開します。グラインドをやめる場合は、調整ダイヤルを1度押してください。

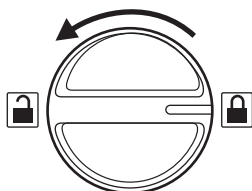
⚠ 運転時は必ずホッパーの蓋を閉め、ホッパー内に手や指を入れないでください。

⚠ 運転中は、絶対に吐出口に指を入れないでください。回転する刃に触れ、けがをするおそれがあります。

メッシュの調整

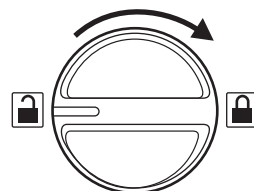
※メッシュは「0」に近いほど細かく、「8」に近いほど粗くなります。メッシュ調整ロックを閉じることで、意図しないメッシュの変更を防ぎます。メッシュを細かくする場合は、グラインダーを動作させながら調整してください。

- 1** メッシュ調整ロックを反時計回りに（開く）回転させてロックを解除してください。



- 2** メッシュ調整レバーを希望の位置まで動かしてください。

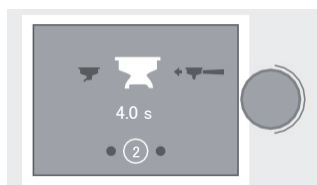
- 3** メッシュ調整ロックを時計回り（閉じる）に回転させ、ロックを固定してください。



グラインド時間の設定

※ディスプレイ画面は、約5秒間操作が行われないと、通常画面に戻ります。

- 1** 調整ダイヤルを回転させ変更したいレシピを選択してください。



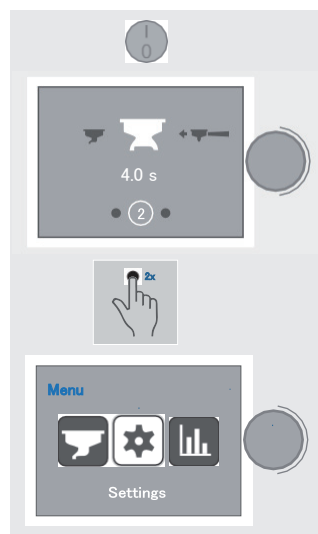
- 2** 調整ダイヤルを長押ししてください。設定された時間が点滅します。

- 3** 調整ダイヤルを回転させて、希望のグラインド時間を設定してください。

- 4** 調整ダイヤルを1度押すと、設定したグラインド時間が記録されます。

プログラム

※プログラム設定は、10秒以上操作しないと、設定/変更がキャンセルされ、待機画面に戻ります。

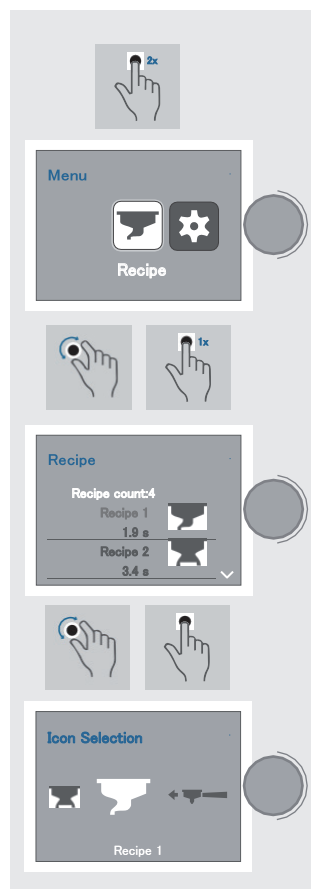


1 グラインダーの電源を入れます。

2 ディスプレイに待機画面が表示されたら、グラインダーは運転準備完了です。

3 調整ダイヤルを2回押してメニューを開きます。

- ・左上のディスプレイには、現在のメニューが表示されます。
- ・選択したメニュー項目/記号はディスプレイの中央に表示され、色で強調表示されます。
- ・調整ダイヤルを使用してグラインダーを設定します。



レシピの設定

調整ダイヤルを2回押してメニューを開きます。

調整ダイヤルを回してRecipeを選択します。

各レシピの設定を行ってください。
マニュアルグラインドの場合、
グラインド時間は調整できません。

レシピ数の選択

レシピ数(1～6レシピ)を設定します。

レシピのアイコン設定

アイコンを選択して設定します。

アイコンの種類

	ボトムレスフィルター		シングルフィルター
	ダブルフィルター		マニュアルグラインド スタートボタンを押している間のみ グラインドが行われます。 スタートボタンからボルトフィルターを 外すと自動的に終了します。
	カップモード		

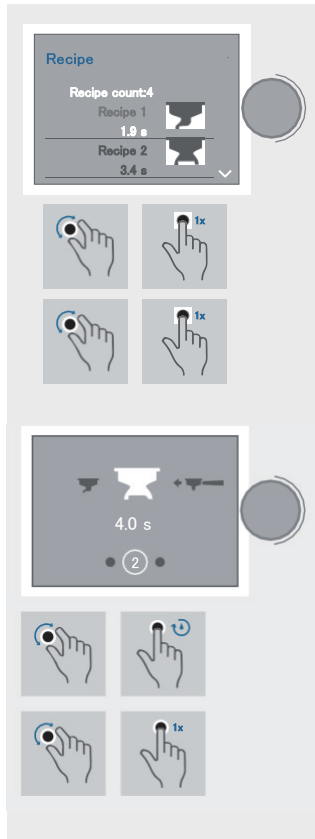
※出荷時には、レシピはデフォルト値が設定されています:

シングルフィルター : 2.0s (約8g*)

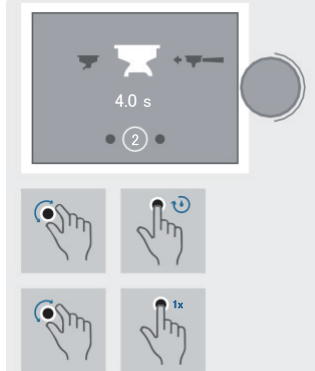
ダブルフィルター : 4.0s (約16g*)

* コーヒ粉量は使用する豆の種類、メッシュ、周波数など環境によって異なります。

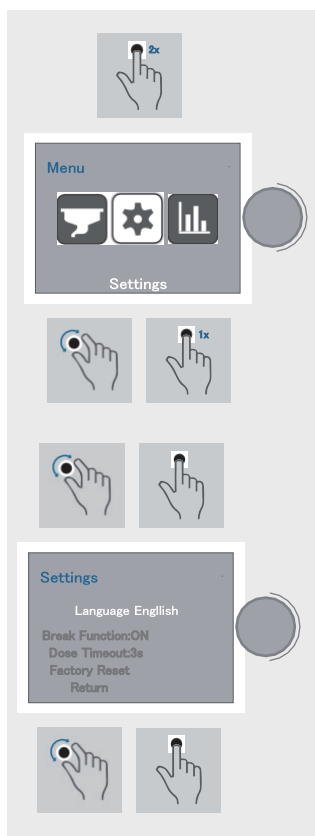
※プログラム設定は、10秒以上操作しないと、設定/変更がキャンセルされ、待機画面に戻ります。



グラインド時間の選択
グラインド時間を設定します。



初期画面でのレシピ変更
設定したいレシピ表示の画面で調整ダイヤルを長押ししてグラインド時間を設定します。



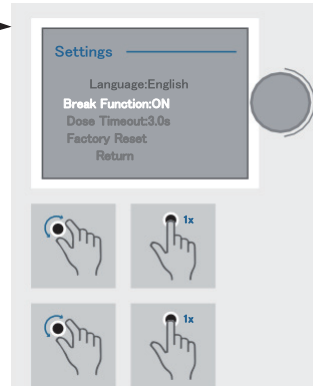
マシン設定
調整ダイヤルを2回押してメニューを開きます。

調整ダイヤルを回して
Settingsを選択します。

言語の選択
調整ダイヤルを回して
Settingsを選択します。

言語を設定します
(英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語)

調整ダイヤルを回して
言語を選択します。
保存する際は、調整ダイヤルを1回押してください。

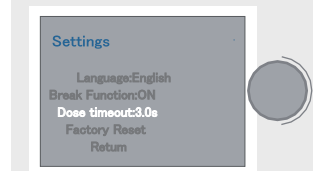


ブレイク機能の設定
ONでブレイク機能を有効/
OFFで無効にします。

ブレイク機能を有効にすると、グラインド中断時に、スタートボタンを離すと秒数がリセットされます。

ブレイク機能を無効にすると、グラインドを中断した際に残っているグラインド秒数は継続されます。

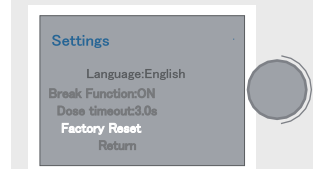
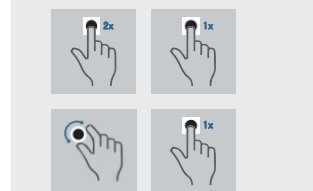
もう一度スタートボタンを押すとグラインドが停止します。



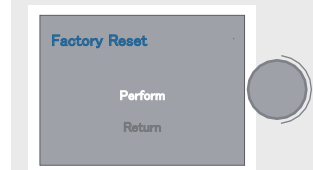
ドーサーのタイムアウト設定
グラインド中断時の残り時間保持時間を設定します。

グラインド中断の際のタイムアウト時間
設定範囲：3.0s～10.0s

※ブレイク機能無効時にのみ
設定可能



工場出荷リセット
工場出荷時の設定に戻します。



リセットする場合はPerformにカーソルを合わせ、調整ダイヤルを長押しします。

プログラム

※プログラム設定は、10秒以上操作しないと、設定/変更がキャンセルされ、待機画面に戻ります。

統計

調整ダイヤルを2回押してメニューを開きます。

調整ダイヤルを回してStatisticsを選択します。

カウンターの確認・リセット

レシピを選択して「Shots s. Reset」または「Total Shots」が確認できます。

Shots s. Reset :
最後にリセットしてからのグラインド数

Total Shots :
累計のグラインド数 (リセット不可)

調整ダイヤルを回し、レシピ毎のグラインド数が確認できます。

Reset Counterを選択し、調整ダイヤルを長押しすると全レシピのカウンターがリセットされます。

「Shot s.Reset」はリセット可能です。
「Total Shots」はリセットできません。

Machine Runtimeを選択します。

各累積データが確認できます。

Mot. Runtime:
モーターの稼働時間

Motor Cycle:
モーターの稼働回数

Mach. Runtime:
マシンの稼働回数

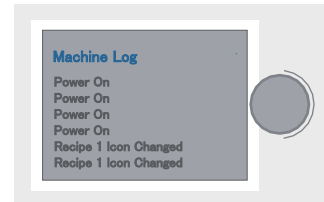
Mach. ON/OFF:
マシンのON/OFF回数

プログラム

※プログラム設定は、10秒以上操作しないと、設定/変更がキャンセルされ、待機画面に戻ります。

サービス

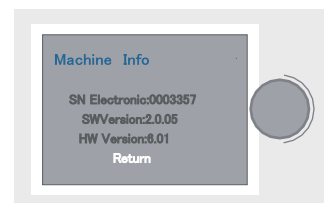
調整ダイヤルを2回押してメニューを開きます。



マシンログ

グラインダーが[Machine Log]の下で運転されてから、すべての操作履歴が確認できます。

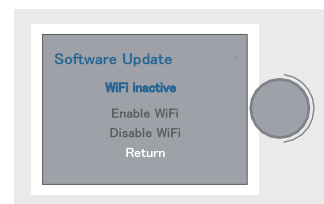
調整ダイヤルを回してServiceを選択します。



マシン情報

SN Electronic: シリアルNo.、SW Version: ソフトウェアバージョン、HW Version: ハードウェアバージョンが表示されます。

ユーザーアラート設定



ソフトウェアの更新

※「ソフトウェア更新」メニューは技術者専用の為、お客様ご自身で操作することはできません。

ユーザーアラートの確認
エラーはありません。

メンテナンス会社にお問い合わせ
ください(「メンテナンスとサービス」
を参照)。

マニュアルに記載されているとおりに
グラインダーをクリーニングします
(「グラインダーのクリーニング」の
セクションを参照)。

毎日の清掃



清掃の前には、電源を切り電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 1** 以下の部品をブラシで清掃してください。
 - ・吐出口
 - ・フィルターホルダー
 - ・スタートボタン
 - ・フィルターホルダーサポート
 - ・フィルターホルダーサポート固定ネジ
- 2** ドリップトレイを本体から前方に引き抜いてください。
- 3** 外装とドリップトレイを湿ったタオルで拭き清掃してください。

■吐出口清掃

- 1** 吐出口を取付け部から下側に引き、取り外してください。
- 2** ブラシを使って、吐出口を清掃してください。
湿ったタオルで清掃し、その後十分に水気をふき取ってください。
- ※吐出口の表面を損傷しないように注意してください。**
細かい擦り傷があると、コーヒー粉が傷に付着してグラインド量が安定しない可能性があります。

■ホッパー清掃

※ホッパーにコーヒーの油分が付着すると安定したグラインドに悪影響を与えます。

- 1** ホッパーシャッターをスライドし、閉じてください。
豆流入口に残っている豆が無くなるまで挽いてください。
- 2** マイナスドライバーを使用してホッパー固定ネジを外します。
- 3** ホッパーを反時計回りに回転させ、上に引き上げて取り外します。
場合によっては、一時的に豆を別の容器に移してください。
- 4** ホッパー内側の油分を乾いたタオルでふき取ります。
- 5** ゴムリングが豆流入口に正しく取り付けられ、平らに設置されているかを確認してください。
- 6** ホッパーを豆流入口に取り付けます。
取り付けする際には、ホッパーを所定のくぼみにしっかりと取り付けてください。
- 7** ホッパーを豆流入口に軽く押して、時計回りに回転させ、本体に固定します。
- 8** マイナスドライバーを使用してホッパー用固定ネジを時計回りに回して固定します。

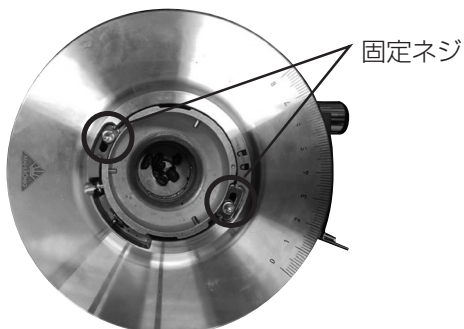
月 1 回 の 清 掃



清掃の前には、電源を切り電源プラグをコンセントから抜いてください。

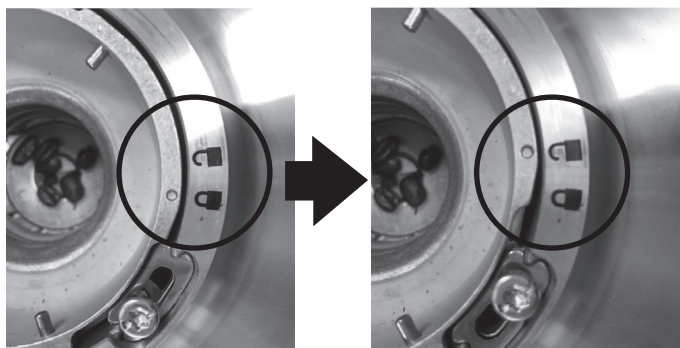
必要工具：T20星形ドライバー or マイナスドライバー、ブラシ ※必要工具はお客様ご自身でご用意ください。

- 1** ホッパー・ゴムリングを外して、
固定ネジ(2箇所)を緩めます。
※固定ネジは完全に外さないでください。

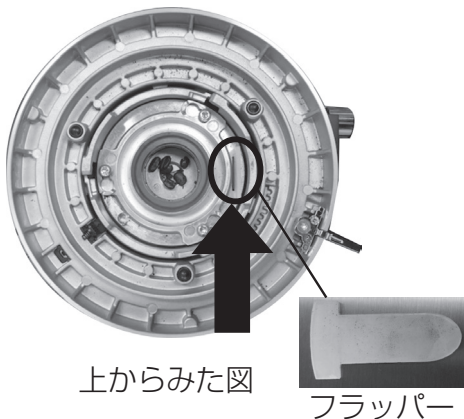


上からみた図

- 2** ロック表示をロック表示からロック解除表示にスライドさせ、
本体のフタを開けます。



- 3** ↑部分の部品からフラッパーを外し
ブラシなどで清掃してください。



上からみた図

フラッパー

- 4** 逆の手順で組み立ててください。

故障診断

故障診断

機械が故障した場合、または機械に異常を感じた場合は、直ちに使用を中断し、販売店に連絡の上、その指示に従ってください。

修理を依頼される場合、次の事柄をご確認の上ご連絡ください。

発生日時、発生時の状況（どのような時に発生したか）、具体的な症状

また、修理を依頼される前に、次の事柄をご確認ください。

故障症状	確認事項	処 置
グラインダーが音を立てるが、豆を挽かない	粉が詰まっているか？	調整レバーを「8」に合わせグラインドしてください。 グラインドされるようになりしたらメッシュを調整してください。
メッシュが細かくならない	グラインドディスクが消耗しているか、新たに調整する必要があります。	販売店またはお問い合わせ先に連絡ください。
グラインド量が安定しない	吐出口が詰まっている。 グラインダー内部に粉が滞留しすぎている。	吐出口を取り外して、清掃してください。
ホッパーが取り付けできない	豆流入口に豆が溜まっている。	豆流入口から豆を取り除いてください。
	ゴムリングが豆流入口に平らに取り付けられていない。	ゴムリングが正しく取り付けられているか確認してください。
粉がポルタフィルターの中央に落ちない	吐出口が正しく調整されていない。	吐出位置をポルタフィルターに合わせて正しく調整してください。(3ページ参照)

■最大許容運転サイクルを超えると、安全装置が作動する場合がございます。

グラインダーには過電流防止遮断機があり、過電流が起きた時にグラインダーの電気回路を遮断して使用不可になります。グラインダーを復旧させるには電源をOFFにしてリセットボタンを押してください。

また、グラインダーにはモータープロテクターがあり、モーターが過度に熱くなった場合に電源が切れる仕様になっています。モーターが冷え次第、運転を再開できるようになります。

	MAHLKÖNIG コーヒーグラインダー
モデル	E65S
外形寸法 (mm)	幅 195 / 奥行 283 / 高さ 327 (ホッパー取付時：高さ583)
重量 (約)	11.2kg (ホッパー含む)
ホッパー容量 (約)	1.2kg
電源：消費電力	単相 100V：50/60Hz 550/700W
能 力	240～300 g/分
最大豆挽き時間	10min ON/26sec OFF

注意：上記の仕様は、品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

Memo

製品保証書

型 式		機番	保証期間
お 客 様	お名前	様	お買上げ日より1年
	ご住所 〒		お買上げ日
	電話 ()	—	* 年 月 日
*販売店名			
住所			
電話 () —			

本書はお買上げ日から上記期間中に故障が生じた場合に、本書下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。
ご販売店さまへ：*印欄は必ず記入してお渡してください。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買上げ店にお申し付けください。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による、故障及び損傷。
 - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷。
 - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - (ト) 遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する費用。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年です。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
 - ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

ラッキーホームマシン 株式会社

本社 〒658-0023 神戸市東灘区深江浜町95番 TEL(078)451-8300 FAX(078)451-5777

事業所については
こちらをご覧ください

